

■実践事例8 【発達障がい】中学校・第1学年（Hさん）

困ったときに助けを求めることが苦手で、落ち込みやすい生徒に対し、自分の「強み」や「弱み」に気付く学習を通して、自己理解を深め、自分に必要な支援を周囲の人に伝えることを目指した自立活動の指導

1 指導内容を設定するまで

実態把握



通級担当

Hさんは、明るく素直な性格で、課題に対して一生懸命取り組むことができます。

Hさんの**良い面に注目して実態把握**をしていますね。



特セン所員



ただ、集団の中では、教師の説明に注意を向けることが難しかったり、困ったときに助けを求めたりすることが苦手なため、活動が停滞してしまう姿が見られます。

コミュニケーションや環境の把握の区分に関わる実態ですね。それでは、**言葉の理解や言語による表出**はどうか。



日常生活での言葉の理解は問題ないのですが、語彙が少ないため、自分の気持ちを言葉にすることができず、相手から誤解を受けてしまったり、不快にさせてしまったりすることがあります。

言語による表出に課題があるのですね。それでは、**注意や集中の持続**はどうか。



注目すべき箇所が分からなくなったり、ほかのことに気を取られたりすることがあります。そのため、注目すべき箇所を色分けしたり、指示を段階的に分けて順に示したりするなどの工夫をしています。

先生が確認しているHさんの特徴や、特性に合った効果的な学び方を理解しているかという**自己理解の状況が、指導内容を設定する上でのポイント**になりそうですね。



課題の整理

目標の設定



先日、授業中に何をしてもよいか分からず、何もしないまま授業を終えてしまい、非常に落ち込んでいました。徐々に学校生活に対し、後ろ向きな発言が増えているように感じます。

そのような場面で、Hさんはどうしたらよかったですでしょうか。



内容を聞き漏らしたり、何をやるのか分からなかったりしたのであれば、挙手をして確認したらよいと思います。

そのほかに、自信を持って学習に取り組むことができるようになるため、事前に必要な支援を依頼したり、使用できる教材やICT機器の使用等の環境調整を求めたりできるとよいですね。

項目の選定

イメージできた指導目標を達成するために、6区分27項目の中から必要な項目を考えてみましょう。



自分の障がいの状態を理解したり、受容したりして、主体的に障がいによる困難を改善・克服しようとする意欲の向上に関わる「心理的な安定(3)」を「人間関係の形成(3)」などと関連付けたいと考えます。

指導内容の設定



後ろ向きな思いを抱きやすいため、自分の「強み」や「弱み」を意識し、自分自身を肯定的に受け入れることで、学校生活を前向きに送ってほしいと思います。

自分を肯定的に受け入れるためには、どうしたらよいでしょうか。



以前作成した「自己紹介カード」などを手掛かりに考えたり、弱みの視点を変えると強みになることに気付けるようにしたりすることで、自分の「強み」と「弱み」の理解を深めたいと思います。

経験を基に振り返ったり、後ろ向きな思いは視点を変えて前向きな言葉に言い換えたりして、**自分のよさに気付けるようにする指導**ですね。

2 指導内容等の整理

情報収集	Hさんの障がいの状態や長所、課題等について情報収集（詳細は43ページ）
------	-------------------------------------

実態把握	自立活動の区分に即した整理	健康の保持 健康状態は良好で、生活のリズムは確立している。	心理的な安定 自信のない言動が見られ、活動に消極的である。失敗すると落ち込みやすく、気持ちの切り替えに時間が掛かる。	人間関係の形成 場に応じたコミュニケーションを困ることは苦手であるが、大人や特定の友達と関わることはできる。	環境の把握 個別の説明は理解しやすいが、全体説明では理解が難しい。	身体の動き 姿勢が崩れやすく長時間の座位の保持が難しい。	コミュニケーション 自分の気持ちをうまく言葉にすることが難しい。
------	---------------	---	--	--	---	--	--

課題の整理	<ul style="list-style-type: none"> 同級生とコミュニケーションをとることや課題の完遂が難しいため、失敗したと感じて落ち込むことが多く、学校生活に対して後ろ向きな思いを抱きやすい。そのため、学級担任に自身の困難さについて相談するとともに、自身に必要な支援や環境について伝えることができるようにする必要がある。
-------	---

目標の設定	<ul style="list-style-type: none"> 自分の良い面や苦手なことを把握する。 学校生活における自身に必要な支援について考える。 学習場面において自身に必要な支援を教師に伝える。
-------	--

項目の選定	健康の保持 (1) 生活のリズムや生活習慣の形成 (2) 病気の状態の理解と生活管理 (3) 身体各部の状態の理解と養護 (4) 障害の特性の理解と生活環境の調整 (5) 健康状態の維持・改善	心理的な安定 (1) 情緒の安定 (2) 状況の理解と変化への対応 (3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲	人間関係の形成 (1) 他者とのかかわりの基礎 (2) 他者の意図や感情の理解 (3) 自己の理解と行動の調整 (4) 集団への参加の基礎	環境の把握 (1) 保有する感覚の活用 (2) 感覚や認知の特性についての理解と対応 (3) 感覚の補助及び代行手段の活用 (4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動 (5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成	身体の動き (1) 姿勢と運動・動作の基本的技能 (2) 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 (3) 日常生活に必要な基本動作 (4) 身体の移動能力 (5) 作業に必要な動作と円滑な遂行	コミュニケーション (1) コミュニケーションの基礎的能力 (2) 言語の受容と表出 (3) 言語の形成と活用 (4) コミュニケーション手段の選択と活用 (5) 状況に応じたコミュニケーション
-------	--	--	--	---	--	---

指導内容の設定	【心(3)、人(3)、環(4)】 ① 自分の得意なことや苦手なことなどについて振り返り、自己理解を深めるようにする。	【心(2)、環(5)】 ② 学習場面で、見通しを持てるようにし、取り組む課題の内容や量を意識できるようにする。	【健(4)、人(1)、コ(3)】 ③ 困ったときに周りの人に援助を求めることができるようにする。
---------	--	---	--

※赤枠に関する指導については、「3 指導の実際」を参照

3 指導の実際

◇ 指導内容①に関する指導

- ・「自分の取扱説明書づくり」をテーマに、自分の「強み」や「弱み」などに気を付けるようにし、自己理解を深め、学校生活における自分に必要な支援を考える指導。

○ 授業の流れ

- (1) 最近の学校生活に関わる自分の気持ちについて、感情カードに記載した内容を基に、教師と話し合う。
- (2) 以前作成した「長所や短所等が書いてある自己紹介カード」などを手掛かりに記入する。
- (3) 自分の「強み」や「弱み」についてワークシートに記入する。



【ワークシートを記入する様子】

☆自分の「弱み」を多く記載する傾向があるため、教師との対話を通して、後ろ向きな発言を前向きな面に言い換えるなど、自分の「強み」を意識できるように促す。

- (4) 教師と記載した「強み」と「弱み」について振り返り、学校生活の中で、自分に必要な支援について記入する。

○ 通級による指導担当者と生徒が在籍する学級の学級担任との情報共有

☆通級による指導の指導内容や生徒が記載したプリントについて、通級による指導の担当者から学級担任へ、空き時間を活用した口頭及びクラウドを活用して情報を共有する。

☆学級担任から、「学級で失敗することが多く、後ろ向きな発言や落ち込むことが増えてきている。」などの生徒の実態に関する情報を共有する。

【指導のポイント】

- 生徒が自分の強みに気づき、自身を肯定的に受け入れられるようにするため、生徒の後ろ向きな言葉を教師が前向きな言葉に言い換えたり、掲示してある他の生徒の自己紹介カードを参考にするよう促したりすること。
- 「自分はどのようなときにどのような援助があれば、充実した学校生活を送ることができるか」について理解を深めるため、環境調整を行うことにより、積極的に活動に取り組めた場面を想起できるようにすること。

【指導の記録】 [○…成果 ▲…課題]

(1) 生徒の変容

- 自分の良い点などを振り返るとともに、教師や他の生徒から価値付けられることにより、自分のよさと苦手さについて自己理解を深め、在籍学級において前向きに友達と関わろうとする姿が見られるようになった。

(2) 指導の評価・改善

- 在籍する学級の担任や教科担当等と通級による指導の成果及び在籍学級における実態について、積極的な情報共有を図ったため、通級による指導の成果が在籍学級で生かされるとともに、より実態に応じた指導の改善につながった。

- ▲ 生徒が通級による指導の学習内容に関する意図の理解が不十分であるため、通級による指導以外の場所で身に付けたことを意識的に活用できるよう、身に付けたことの活用方法を学ぶ場面を設定したり、指導内容の意味付け及び本人の願いと指導内容の関連付けを図ったりする必要がある。